がくしゅうかだい (2ねんせい)



【**こくご**】けいかくをたててすこしずつとりくんでいきましょう。

くべんきょうすること>

- ◆「たんぽぽのちえ」(きょうかしょ 42~47 ページ)にとりくみます。
 - ① 42~47ページを声に出して読みます。
 - ② たんぽぽの花がかわっていくのには、わけがあります。そのわけを 見つけて、このひょうにまとめましょう。

(ノートやとりくみシートに、ひょうをうつしてもいいです。)

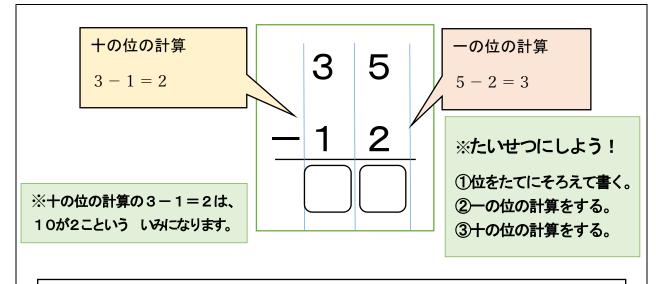
	さんがすぼむ。日や、雨ふりの日に日や、雨ふりの日に
	上がって、のびる。上がって、のびる。
	いわた毛ができる。
くっている のです 。 せて、たねにえいようをお 花とじくをしずかに休ま (れい)	じめんにたおれる。じくは、ぐったりとたんぽぽの花の
わけ	たんぽぽがしていること

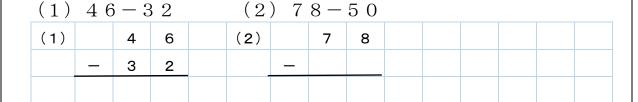
- ※わけをあらわすとき、文のおわりに「~のです。」「~からです。」などの言葉をつかいます。その言葉に気をつけて、読んでみましょう。
- ◆あたらしいかん字「形(53 ページ)」~「同(56 ページ)」まで、とりくみます。 〈保護者による関わり方のポイント〉※可能な範囲でお願いします。
- ・たんぽぽがどんな知恵を働かせているのか、その理由をまとめていきます。もし、見付けられない場合は、**理由を表す文末の言葉(~のです。~からです。)**を教え、探してみるように声をかけてあげてください。
- ・クイズのようにお子さんに尋ねながら、学習をする方法もあります。
- 例)どうして花のじくがぐったりたおれるのかな。
 - →お子さんが答えられたら「それって教科書のどこに書いてあるかな。」
 - ※どこに書いてあるかを答えることができれば、理由に気付くことができています。

^{きんすう} 【**算数**】

「※」は勉強するときの先生からのアドバイスです。

<べんきょうすること>		
◆ひき算(くり下がりなし) (きょうかしょ 38~43 ページ)		
文ぼうぐ かいにきました。のこりは 何円かな?		
15円 もっている 8円	15円をもっていて、8円の画用紙を買うと式	
80円 もっている 50円	80円をもっていて、50円のノートを買うと 式 =	
35円 もっている 12円	35円をもっていて、12円のシールを買うと式	
あれ? 80-50のような 計算とも ちがうね?		
35-12の 計算のしかたは どうすればいいかな?		
下の 2つの計算のしかたについて わかりやすいほうの 考えについて 声にだして せつ明 しましょう。		
がのこり2こで がのこり3こで		
$35 - 12 \qquad 30 - 10 = 050 \text{ lit}$ $30 5 10 2 5 - 2 = 0$		
35-12を 位を たてにそろえて 書きました。 位ごとに 計算しましょう。		





 <れんしゅうもんだい②>
 ノートに 筆算で しましょう。

 (1) 59-17
 (2) 73-40
 (3) 95-15

<この 勉強で、わかったことや、きづいたこと、

おもしろかったところを、おうちのひとにお話ししてみよう。>

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ◆ひき算(教科書 P38~43)
 - ・<はてな?>にある計算の仕方を、図などに置き換えて考えることは、筆算の意味を考える上で大切です。時間があれば説明を聞いてあげてほしいと思います。
 - ・筆算の仕方についても、教科書 P42 のように、図を見て指をさしながら説明したりする 活動を、時間のある時に取り組むことで、「なぜ、そのような手順で計算するのか」と いう意味をより深く理解することにつながります。

【たいいく】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめて取り組みましょう。

くべんきょうすること>

※動画を見られる場合は、右の QRコードを使ってください。 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/nawatobi.html



◆「なわとび」にとりくみましょう。

いろいろなとびかたで「まえとび」をしてみましょう。とびかたをくふうするだけで、なわとびがたのしく、じょうずになりますよ。

Oまえとびのやりかた



まえとびのこつは、わきをしめて手くびをは やくまわすことです。わきに本をはさんでい るつもりでとびましょう。また、つまさきで ちゃくちするとじょうずにとぶことができま す。

○ベル・スキー





べんはぜんごにスキーはさゆうにとびます。

○グーチョキパー



まえとびをしながら、あしは ぐ ブーチョキパーでちゃくちをします。

〇ケンケン



まえとびをしながら、ケンケンをします。 さゆうどちらでもできるようにしましょう。

※よゆうがあれば「うしろとび」など、ほかのとびかたにもちょうせんしてみましょう。くりかえしとりくめると、じょうずになりますよ。

く保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

・跳んだ回数を数えてあげたり、こつをうまく生かして跳んでいる姿を褒めてあげたりして、継続して取り組む意欲へとつながるよう声をかけてあげてください。